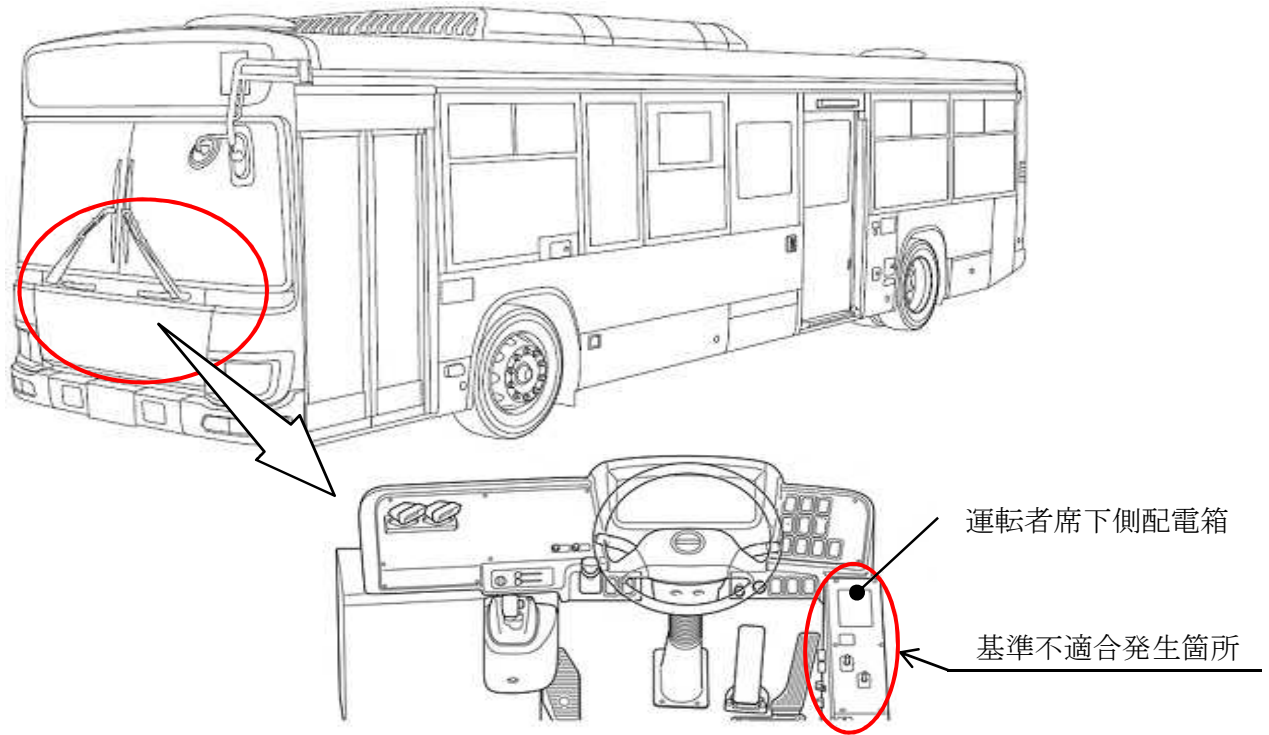


改善箇所説明図②



改善前	改善後
<p>側面スイッチ</p> <p>放送装置操作器</p> <p>側面スイッチ配線</p> <p>側面スイッチ端子</p>	<p>側面スイッチ</p> <p>放送装置操作器</p> <p>側面スイッチ配線</p> <p>側面スイッチ端子</p>

大型・中型路線バスにおいて、運転者席下側配電箱の側面スイッチの取付け位置が不適切なため、側面スイッチの端子及び配線が放送装置操作器と干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、配線の被覆が損傷して短絡し、最悪の場合、扉が開閉できなくなるおそれがある。

改善の内容：

全車両、以下のいずれかの措置を実施するとともに、当該部の配線を点検し、損傷している場合は補修する。

- (1) 運転者席下側配電箱の側面スイッチ端子を対策品に交換する。
- (2) 放送装置操作器の取付け位置を変更する。
- (3) 配電箱側面スイッチの取付け位置を変更する。

識別：運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近に、茶色シールを貼付する。

注： は措置する部品を示す。